

フレイル予防推進業務における委託事業者の選定に係るプロポーザル質問への回答

令和7年11月11日
米子市福祉保健部フレイル対策推進課

No	質問内容	回答
1	司会・進行についてBSS山陰放送の宇田川修一氏を想定しているが別の方を提案しても良いか	宇田川氏は「米子市フレイル予防アンバサダー」として活動していただいておりますが、別の方をご提案いただいても構いません。 ただし、提案上限額(4,100,000円)の範囲内でご提案ください。
2	米子コンベンションホールの来場目標1,000名については多目的ホール全体のイベント来場者の目標値という事で良いか	そのとおりです。多目的ホール全体のイベント来場者数を目標1,000名としております。
3	インターバル速歩教室の運営に係る物品は実施団体が持ち込む(準備する)という認識で良いか。	インターバル速歩教室の実施にあたり、米子市及び受託者の負担(準備物)の想定は以下のとおりです。 【米子市】 ・教室実施に係る物品 ・湊山公園：会場借料、電気使用料 ・湊山中学校：会場借料、音響・机(施設付帯設備を使用) ・国際会議室：会場借料、音響・机(施設付帯設備を使用) 【受託者】 ・看板や案内版等の装飾品 ・湊山公園：マイク等の音響・受付用物品
4	午後の講演会の時間は13:30～15:00とあるが、時間枠すべて講演をされる予定か。	午後の講演会は13:30～15:00までの90分間を想定しているが、開始時刻や構成等は協議の上決定します。
5	午後の講演会に関して、追加のアイデアや演出は同時間帯内に組み込んでも良いか。	追加のアイデアや演出は、インターバル速歩教室の参加者や講演会の聴衆を増やすことが目的です。この目的に沿うものであれば、同時間帯内に組み込んでも構
6	会場使用料は米子市の負担とあるが、受付用のテーブルやパーテーションなどの一般的な備品の使用料も含まれるという認識で良いか。	講演会に係る受付用のテーブルやパーテーションなどの一般的な備品の使用料は米子市で負担します。このほか、施設に付帯する音響設備や電気使用料も同様とします。
7	番組データは、3月31日の納品期日に発注者の確認、修正を経た完成パッケージを納品しないといけないか。	当該業務委託契約は、令和7年度のものであるため、年度末の3月31日までにすべての業務を完了する必要があります。
8	本イベントの参加は「よなご健康ポイント」の対象となるか。	よなご健康ポイントの付与期間は令和8年2月末であるため、本イベントは対象外で
9	イベントを中止する判断基準と、中止をした場合の発注済経費等の取り扱いはどうになるか。また、中止ではなく別日への延期はあり得るか。	雨天実施とするが、当日警報が発令される(当日7:00時点で判断)など荒天の場合は中止とします。また、天変地異など受託者の責めに帰することができない事由によりイベントが中止となった場合、受託者はすでに業務を行った割合に応じて対価を請求できるものとします。(詳細は双方で協議して決定する) なお、イベントの延期は行いません。
10	既に想定しているタレントがあるが、別途予算が必要なため、提案内に盛り込んだ場合、検討いただくことは可能か。予算上限の範囲内となるか。	タレントの起用については、予算上限の範囲内での提案をお願いします。
11	【フレイル予防啓発番組】 番組の主目的は、イベントの記録映像ではなく「フレイル予防の周知・啓発」という理解で良いか。	お見込のとおりです。

12	【フレイル予防啓発番組】 イベントの様子やインターバル速歩の効能・手法については、番組のメインとして扱うことを希望しているか。フレイル予防を広く啓発する中での一要素(1シーン)としての位置づけを想定しているか。	フレイル予防を広く啓発する中での一要素としての位置づけを想定しています。
13	【フレイル予防啓発番組】 フレイル予防の啓発にあたって、特に重点的に伝えたい内容やテーマがあるか。	フレイル予防にの啓発では ①体の状態に気づく(フレイル度チェック) ②予防を実践する(行動化) ③体の変化を感じる(喜び) この3つのサイクルを自発的に回し、フレイル予防を日常の習慣として定着させることを特に伝えたいと考えています。 また、米子市が用意する取り組みだけでなく、すでに日常的に行っている活動の中にもフレイル予防につながるものが多いことを伝えたいと考えています。
14	【フレイル予防啓発番組】 番組で取り上げたいこと、または取材にご協力・ご出演いただける団体や活動、専門家の方など、想定している内容や希望があるか。	米子市が実施している「ふらっと、運動体験！！」「リモート運動体験」「フレイル予防実践教室」などを取り上げていただきたいと考えています。 また、「インターバル速歩」に関しては、熟年体育大学リサーチセンターや信州大学大学院スポーツ医科学教室に取材協力いただけると考えています。
15	【フレイル予防啓発番組】 運動教室などで放映される場面もあるとのこと、項目ごとに分割してご覧いただける構成とするなど、形式面での要望があるか。	ウォーキング法の1つとして「インターバル速歩」を紹介することも想定し、項目ごとに分割した構成が望ましいと考えますが、詳細は協議の上決定します。
16	【フレイル予防啓発番組】 番組をご覧になる主な対象(例:高齢者、指導員、一般市民など)	高齢者を含む概ね40歳以上の市民を想定しています。
17	ケーブルテレビや運動教室などで放映されるとのことであるが、その他にも、市の公式サイトやSNSなどでの公開を想定しているか。	お見込のとおりです。
18	参加者向けにサンプリングを提供できる企業への声かけ、ブース出展は可能であるか。	予算上限範囲内で対応できる範囲でご提案ください。
19	米子市によるフレイル啓発のブース出展は可能であるか。 (アプリ啓発コーナーなど)	協議の上決定します。